



一次関数の増加量は、”（傾き）×（ x の変化量）”で計算できることを思い出す。

同じように考えて、区間 dx で関数 $f(x)$ を一次関数近似したならば、 $f'(x)dx$ が関数の増加量となる。

x 方向の増加量を dx と表したように、 $f(x)$ の増加量を df と表して、

$$df = f'(x)dx = \frac{\partial f(x)}{\partial x} dx$$